



4月22日（金）小中学校の授業が再開されました。

4月22日から、南相馬市の小中学校の授業が、原発から30km区域外の鹿島区の3つの小学校・1つの中学校・体育館などで再開されました。

福島第一原子力発電所の事故発生以来、幼児や小中学生の被ばくが心配され、大勢の市民が一時避難しましたが、時間の経過とともに、保護者の仕事の関係などから、多くの市民が子どもたちと一緒に市内に戻ってきています。これにより、子どもたちの教育の場の必要性が生じています。子どもたちの被ばくと将来を考えると、苦肉の策ともいえる対応です。

東日本大震災時、南相馬市の学校児童生徒数は概算で小学校・・・4,030人中学校・・・1,995人でしたが5月16日現在では下の表の児童生徒が学んでいます。 5月18日南相馬市教育委員会調べ

学校名	仮校舎	人数	学校名	仮校舎	人数	学校名	仮校舎	人数
原町一小	鹿島小	172	原町二小	八沢小	95	原町三小	鹿島小	174
高平小	八沢小	54	大甕小	八沢小	57	太田小	八沢小	23
石神一小	前川原体育館	75	石神二小	上真野小	193	鹿島小	自校	212
真野小	農村環境改善センター	36	八沢小	自校	79	上真野小	自校	102
小高小	鹿島小	33	福浦小	八沢小	14	金房小	上真野小	13
鳩原小	上真野小	14				小学校計		1,346
原町一中	鹿島小体育館	218	原町二中	鹿島中	131	原町三中	鹿島中	63
石神中	鹿島中	168	鹿島中	自校	253	小高中	鹿島中	50
			中学校計		883	全校合計		2,229

鹿島区上真野小学校で対面式をおこないました。（4月28日）

こうした中、4月28日（木）南相馬市鹿島区にある上真野小学校で、授業を再開した4つの学校の児童と先生が対面式を行いました。

対面式は、一つの学校で4つの学校が授業を行うことから、不自由さや不便さがあり、児童が落ち着いた環境で学校生活を送ることは困難な中、友だちをたくさん作り少しでも楽しい学校生活を送ることができるようになることを願いながら行われました。



鳩原小学校の松岡校長先生のあいさつの後、4つの学校の児童代表が自分たちの学校の紹介や学校行事の様子について発表があり、続いて、それぞれの小学校の先生が、児童達に向かって好きなことや特技を楽しくお話をしながら自己紹介しました。

先生たちは学校ごとに色分けされた名札をして、ゴルフが好きな先生はスイングを見せて児童と一緒に「ナイスショット」と大きな声を出したり、得意のなわとびを披露して児童たちが「オー！！」と感心したり、手品や宙返りを披露する先生がいたり、子どもたちの笑顔を見ることができた時間でした。（取材：赤石澤）



《自分の学校を児童代表が紹介》

石二小 佐藤君
 金房小 一条さん
 上真野小 酒井君
 鳩原小 梅田君



《校長先生：左から》

津島校長（金房小）
 松岡校長（鳩原小）
 飯塚校長（上真野小）
 本田校長（石二小）



先生方の自己紹介

小学校から 元気をつたえて

いしがみ
南相馬市立石神第一小学校
〒975-0072 南相馬市原町区北長野字北原田 288
☎0244-22-2829 [前川原校舎 0244-46-1313]
E-mail school@ishigami1-e.fks.ed.jp

いつも明るく しんけんに がっちり学んで みもきたえ
一緒に伸びる 小学校

右の写真は、本校のシンボルである百年桜です。明治38年（1905年）に、武山伝蔵氏によって植樹され、今年も見事な花を咲かせました。いつもなら、この満開の桜をバックに学級ごとの集合写真を撮っていたはず。しかし、今年は、子どもたちがこの桜の前に並ぶことは叶いませんでした。



今回の大震災による原発事故は、子どもたちにとっても大きなショックと不安になっています。しかし、いつまでもくよくよしているわけにはいきません。私たちは、強い意志を持って、いまあるたくさんの困難を乗り越えていかなければなりません。幸い、鹿島区内の小中学校や施設を利用して、地元に残っている子どもたちのために学校を再開することができました。石神第一小学校の場合は、上真野地区にある前川原体育館での学校再開です。

今子どもたちは、毎日元気に明るく学校生活を送っています。子どもたちの様子をお伝えすることで、復興に取り組む方々や支援してくださっている皆様に、たくさんの元気を分け与えられたらと思います。



15名の新入生が小学校生活の第一歩！

4月25日(月)、本校に15名の新入生が登校しました。当初予定していた本校の新入生は31名。その半数を超える16名が他市町村の学校へ区域外就学しています。

半数になっても元気いっぱいの新入生たちは、上真野小学校の体育館で行われた合同入学式に臨んだ後、前川原体育館に移動し、児童会の対面式で、上級生たちから温かく迎え入れられました。

対面式では、上級生の代表児童が「一緒に遊んだりお話をしたりしましょう。困ったことや心配なことがあったら、一人で悩まないで、先生や僕たちに相談してください。」と激励しました。19日遅れの入学となりましたが、男子8名、女子7名のういういしい石キッズが、小学校生活6ヶ年の第一歩を、元気よく踏み出しました。

震災前、本校の平成23年度就学予定児童数は196名でした。しかし、原発事故のために、約3分の2の児童が県内他市町村や県外の学校で学んでいます。

避難先は、北は北海道函館市から南は大分県別府市まで、22都道府県の59市町村と広範囲にわたっています。中には国外に避難している児童も。最も多く避難している県は新潟県で、17名がお世話になっています。一日も早く本校に戻れるようになってほしいと願うばかりです。

数字で見る就学状況

前川原体育館で学習中 71名 県内他市町村で学習中 43名 県外の小学校で学習中 82名

学んでいる県内の学校 22校 学んでいる県外の学校 51校

区域外登校をしているお友だち



石一小のみんな元気ですか？
みんなと歌った「いつも元気に」
を毎日聴いて頑張ってます。

宮城県蔵王町立永野小学校
3年 伊東快翔 (大原)



『名古屋の学校はたのしいです。み
んなやさしいです。でもときどき は
らまちがこいしくかんじます。』

愛知県名古屋市伝馬小
2年 江本 遊 (深野)



「新しい学校で友だちできたよ。
でも早く石一小の友だちに会いた
いな」

埼玉県入間市立東金子小学校
6年 菅野 菜月 3年 菅野 海央
(深野)



石一小の皆に
会いたいです。会える日まで元気
でいようね・

宮城県柴田町立船迫小学校
4年 青田 夏実 3年 青田和太
(信田沢)



今行っている小学校は外で、
あそべません。早くみんなに会いた
いな。石神一小にいきたいな。

郡山市立富田小学校
2年 大甕明日真 (深野)



新しい学校にも 慣れてきました。
石一のみんなにも会いたいです！

宮城県仙台市袋原小学校
6年 田原 朱莉
4年 田原 果奈実 (深野)



私は元気です。みんなも元気で頑
張ってください。こっちでも友だ
ちがたくさんできました。！

別府市立南立石小学校
5年 渡邊 万智
2年 渡邊 みちる
別府市立青山中学校
1年 渡邊 大誠
年長 渡邊 時生 (北長野)



一日でも早く石一小に戻って勉強
したいです。僕も今頑張ってます。
みんなも元気出そう。

函館市立日吉が丘小学校
5年 太田 聖哉
早くみんなに会いたいな。
1年 太田 慧吾 (信田沢)



お友だちもたくさんできて毎日たのしく学校に
行ってます。 宮城県丸森町立大内小学校

3年：星 萌々子
がっこうはたのしいよ。うんどうかいのれんしゅ
うがんばってます。 1年：星 涼乃

南相馬市ふるさと元気応援団活動予定

NPO法人はらまちクラブは南相馬市ふるさと元気応援団として、みなみそうま遊夢チアリーダーを看板に、南相馬市の 人・まち・祭り・ふるさと産品・自然 何でも応援してきました。

震災によって多くのボランティアは避難を余儀なくされておりますが、この困難にあってもその姿勢を崩すことなく、こんな時だからこそ、精いっぱいのでふるさと南相馬を応援しています。

◇南相馬市今井正人応援団 6月10日 埼玉県熊谷陸上競技場 第95回日本選手権出場の今井選手応援

◇避難所めぐりあい訪問 6月11日 群馬県片品村

みなさんお会いしたいです。元気をもっていきます。

たくましく トライ チャレンジ アタックで 困難を乗り越える！

石神第一小学校児童の合い言葉は、「たくましく Try Challenge Attack で 自信をもつ！」です。しかし、しばらくの間は、「たくましく Try Challenge Attack で 困難を乗り越える！」を合い言葉にがんばります。ご覧の通り、みんなで協力し合って明るくたくましく成長しようとする子どもたちは、いっぱい輝いています。

大じしんとき、わたしは、こわくてすこしないてしまいました。まだじしんがこわくて心配です。でも、いまは、2年生の友だちといっしょで仲よくできるので、がんばっていこうと思います。

2年：吉田奈央



わたしは、学校がさいかいできてから、毎日みんなでいっしょに遊んだりべん強したりして、楽しく一日をすごせています。とてもうれしいと思いました。

今がんばりたいことは、国語と算数の勉強です。

3年：佐藤ありさ

私は、1ヶ月くらい喜多方にひなんしていました。久しぶりに石一小的の友だちと会っていっしょに勉強できるのでうれしいです。たき出し給食もおいしいけど、ふつうの給食が食べたいです。

4年：錦織詩音



学校が休校になっている間は早く学校に行きたいなと思っていました。みんなで過ごすのは楽しいです。体育館での授業(音楽や運動など)はうるさくなるので、みんなでゆずり合っています。

5年：富沢花梨



前川原体育館での授業はちょっとせまくてやりずらし、クラスの人数が半以下に減ったので友だちがあまりいなくて寂しいです。でも、石神一小的の校舎の時のように勉強をがんばりたいです。

6年：池田優花

